

時の人

全二部共闘会議々長

ほんま せいこう
本間 晟豪



○「はい。きいて明大闘争を強調した。

争争も、共闘運動の創出に主眼を置きたいんですよ」と抱負、うてでも二部の運動の陰に隠れ

を語った。ブルジョア秩序再編が主であった。「屋間動いてい

成の二環として大等立注を受け関係上、二部の運動には確か

とめ、これに対してプロレタリアに限界があります」と限界を認

ア秩序再編成という手段を対抗めつても、「われわれの運動を

していくという。」全共闘は「一部へ持ち込んで組織化し、ゆ

ロレタリ

ア秩序再

編成への

全共闘運動の創出を

戦う部隊です。「。具體的には、今明全共闘で、その内

的には、総ての権威、総てを崩壊させたいのです」と胸の内

への意欲への否定を行を披露——「われわれの二部運動

なされるそのなげをの進展が注目されていく。

しつと出た。○「今までの四部を減らして、

ある。中共の林彪副主席 闘争は、一年の時の学闘争と

の言葉を引用して、戦 昨年の二〇・八羽田闘争。」特

士としての共同体、論 に羽田闘争では、両方の間に重

互をのせられて歩くか、どかき

問いつめられた、よじはがし

ましたよ」。

大学に入ったと同時にけんか

して家を飛び出し、それから自

立してアパート暮らしを続けてい

る。生活即闘争という現在の生

活が非常に楽しいという。趣味

は別になが、府たま、山に行き

たくなる。消えた時はもっは

ら読書。ケバラもしー二を読

むと気が落ちるよ、よめる。

「七〇年までは総てに明治に

て活動を続けるつもりです」と

原稿を締めくくった。

都立江川川高専卒・二二四年

・日本共産党。

(金成有造)